

# 超音波顕微鏡

型式 (メーカー): HSAM220 (日立建機ファインテック株)

仕様: <顕微鏡部>

パースト波発信器 (超音波範囲): 10MHz ~ 200MHz

走査範囲: 340mm × 340mm

視野: 0.3mm × 0.2mm ~ 340mm × 340mm

表示点数: 600 × 400 / 600 × 600 切替え式

表示階調: 256

表示色: 256

<探査映像部>

パルス発信器 = 最小立上り時間: 2ns 未満

最大出力電圧: 300V

受信増幅器 = ゲイン: 60dB

実用周波数帯域: 1MHz ~ 300MHz

検出極性: R F 波形、+、-、+ - 同時



用途: 超音波を試料に照射することで破壊せずに内部構造の微小な欠陥を判定でき、幅広い周波数領域を有することで試料の表面から裏面までの構造や欠陥の観察等ができる。

各種塗装・めっき膜などの密着不良、電子・電気機器に用いられる部品の接合部等の非破壊検査、製品の製造工程で発生する不具合の検査等に用いる。

担当部: 生産技術部

導入年度: 平成 14 年度 (日本自転車振興会補助事業により導入)



**日本自転車振興会補助事業**

この物件は、競輪の補助金を受けて取得しました。